

国立市立国立第六小学校

PTA会長 亀山 晴路 様

国立市教育委員会

教育長 雨宮 和人

施設設備などに関する要望書への回答について

令和6年10月7日(令和6年10月11日付)に提出された要望書について、以下のとおり回答します。

記

(1)【令和7年度単年度要望】遊歩道等の整備について

学校敷地内の矢川周辺の整備は、30年ほど前に市によって成されたものであり、矢川護岸、遊歩道、階段、柵、ビオトープ止水弁、学校と結ぶ橋等の構造物が設置されています。経年劣化している箇所もあるため、業者による確認・補修等を要望します。

(2)【毎年度要望】ビオトープの再生について

ビオトープについては、現状は水中に外来種の「キショウブ」や「セイタカアワダチソウ」の根が張り巡らされ、素人による手作業では取り除けない状況となっています。在来種の「みくり」等を残し、業者による除去を要望します。

(3)【毎年度要望】草刈りについて

前述のとおり、全学年が通年で学びの場として活用しているため、四半期毎の年4回程度を標準とした考えのもと、1/四半期:1回、2/四半期:2回、3/四半期:1回(4/四半期は草が生えないので、その分を2/四半期に充当)というような頻度で、専門業者若しくはシルバー人材センター等による草刈りを要望します。

(回答)

厳しい財政状況の中で、全体的に老朽化が進んでいる各学校施設の改修等に必要な予算を確保していかなければならない状況があるため、それらの優先順位も踏まえて今後予算化できないか検討してまいります。また、予算を必要とするものに限らず、改善策について学校とも相談しながら検討してまいります。(教育総務課)

以上